

平成24年雲南市議会 9月定例会一般質問通告一覧表

平成24年9月6日

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
1	1	佐藤 隆 司 (一問一答)	1. 木次町の特徴を 生かした町づくり について 2. 消防業務につい て	<p>(1)現在の庁舎周辺の将来像について</p> <p>①公の施設の見直しは23年度中に具体的な方向性をまとめることとされていたが23年12月の一般質問で「今しばらく期間を要する」とのことであった。現在方針はまとまっているのか。</p> <p>②木次町体育館は老朽化が激しく危険な建物になりつつあると思うがその認識は。</p> <p>③現在の木次本庁舎の跡地利用の計画は。</p> <p>④図書館もあり市民の多くが集まれて利用できる場が望ましいと考えるが。</p> <p>(2)木次子ども園(仮称)について</p> <p>①保護者説明会では『待機児童対策よりも現在の保育の充実を優先してほしい』との声がある中で、子育てしやすい市を目指すならば、保護者の声を聞きそれを反映することが最も重要と考えるが。</p> <p>②早期に施設一体化(施設建設)の計画も示し理解を得ることが必要ではないか。</p> <p>(1)消防団について</p> <p>①市消防団の報酬は県下の中で一番高い。しかし費用弁償が一番低い状況である。地域防災組織が進んでいる中で、消防団に対する新たな活動も加わってきている。また、積極的に関わっていかなければならないと考えます。今後、待遇面等検討する考えはないか。</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
			3. 持続可能な経済 対策について (雲南市ならではの 対策)	<p>②県下の市町で団員一人あたりの世帯数や人口を比較すると少ない世帯数や人口となり人的消防力は高い。しかし一方では団員の高齢化、入団対象者の減少及び不在の状況のある地域がある。県下で高い消防力を堅持しながら全体の消防団の再編や定数見直しが必要であるが、市としての基本的な方針は。</p> <p>(2)雲南広域連合の消防負担金について</p> <p>①消防常備機器、車両等の有効期限内の備え付けは万全か。</p> <p>②尾道松江自動車道の三次 JCT 開通又は尾道までの全線開通に伴い、災害発生や緊急時の出動が広がり多岐多様な対応が必要となることが想定される。そうした中、市民の安心安全を担保する上で消防署職員の定員見直しが必要と考えるが。</p> <p>(1)住宅用太陽光発電導入促進事業補助金について</p> <p>①7月末時点で予定の予算額の申し込みがあった。県下の状況を把握し新たな追加補正、次年度へ向け予算額・補助額の増額の検討が必要と考えるが。</p> <p>②再生可能エネルギー推進のほか経済対策の一面もある。住宅用に限らず新たに事業者対象の補助事業の考えはないか。</p> <p>(2)「菅谷たたら山内」の施設保存修繕工事について</p> <p>①8月工事発注された高殿・元小屋保存修理工事の入札参加資格要件の施工実績で市内業者はその要件を満たしていないために参加ができない。地域経済対策を考えればJVなどにより地元業者に実績を持たせる配慮のある発注要件が必要でなかったか。</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
				<p>②施設修繕は5か年計画である。来年度以降の入札参加資格要件の緩和をすべきと考えるが。</p> <p>(3)新たな経済対策について</p> <p>①UI ターン住宅新築助成事業の施策展開の検討が必要と考えるが。</p> <p>②6月の補正での「緊急的な経済対策」の住宅関連事業の現在実績と年度内見通しは。</p> <p>③現状を冷静に検証・判断し来年度の予算に反映していかなければならない。結果を論じるのはまだ早いですが、経済対策として刺激になったと判断しているのかまた、小技ではなく少々荒技か大技での対策が必要と考えるが見直す点があるのではないか。</p> <p>④国においてもエネルギー（環境）・医療（健康）・農林魚業の三分野に経済対策の重点をおくとのことであるが、市長の今後の市政に対する重要な公約の一つでもあると思うが。</p>	
2	18	小林 眞 二 (一問一答)	<p>1. 速水市長 2 期 8 年の評価と市長選挙に向けての所見</p> <p>2. いじめ対策について</p>	<p>①2期8年、市長としての「自己評価」と現状の課題。</p> <p>②今後、4年間、雲南市のまちづくりにどのような施策を掲げて進めるか。</p> <p>③3月議会の清風雲南代表質問において、市長選挙を迎えるにあたっての所見の答弁で、「雲南市がひとり立ちするためにも、引き続き…」との答弁であるが、「ひとり立ち」の概念・内容とは。</p> <p>①市内でのいじめに対する実態をどのように把握しているのか。</p> <p>②大津市の中学校いじめ事件の報道前(7月)までは、どのような取り組みや対策を実施してきたか。</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
			<p>3. 健康寿命の延伸につながる取組みについて</p> <p>4. 今後の事業計画について</p>	<p>③市長部局と教育委員会との連携は大丈夫か。</p> <p>④教育委員会不要論、或いは、平井知事（鳥取県）の首長部局が関与する必要との指摘への見解は。</p> <p>⑤市内全 26 校の小中学校の校長を対象とした 8 月 20 日の研修の内容は。</p> <p>⑥今後の対策について、研修会を踏まえどのような考えか。</p> <p>①スマートライフプロジェクトの普及をはじめ、どのような方針で健康寿命の延伸に取り組むのか。</p> <p>②健康増進普及月間における啓発又は実績はどうか。</p> <p>③健康寿命の延伸対策には正に「医療と保健の健康づくり事業」は最適。事業計画の前倒しの考えは。また、28 年度の計画ならば、夢で終わりはしないか、市長の決意は。</p> <p>(1) 南加茂企業団地が完売になったが、今後の団地計画について</p> <p>①この他市内に企業誘致のための団地はあるか。</p> <p>②大規模企業団地の候補地として(元)遊学の丘公園・フルーツの丘周辺の開発はどうか。</p> <p>(2) 加茂岩倉 PA に隣接する市有地の整備について。</p>	
3	3	高橋雅彦 (一括方式)	1. 雲南市総合計画について	<p>(1) 合併構想に基づく総合計画の総点検の必要性</p> <p>①現後期総合計画は、全体的にどの程度の進捗率か。</p> <p>②本年 3 月に財政非常事態宣言を解除されたが、合併直後に実施されたため、新しい雲南市に対する市民の期待を低下することとなった。世界的金融危機、政権交代、大震災と原発事故など社会</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
			2. 雲南市の活性化 について	<p>全体が大きく変わり、市民の行政に求めるものも変質してきている。総合計画をマクロ的視点で再検討する必要はないか。</p> <p>③特に産業振興については、各産業別地域目標を設定した戦略的施策の実行が必要と考えるが。</p> <p>④新庁舎建設や雲南病院改築など大型投資が計画される中で、実施計画を具体的に地域別に市民に公開することが緊縮財政の中で必要と考えるが。</p> <p>(1)若者の情熱と力を行政に</p> <p>①行政との連携を考えると、厳しい経済環境の中で頑張る商工会青年部の活躍が目につく。また、PTAやクラブ活動で活躍する保護者の姿はよく見られるが、直接行政に関わる若者は、市の職員や関係機関の職員に留まっている。一般市民の若者が行政に関わっている会議などがあればお聞きしたい。</p> <p>②教育委員会においては、小中学生を対象にキャリア教育など人材づくりのカリキュラムが定着している。選挙権を持つ若者をまちづくりに参加できる環境づくりが必要ではないか。</p> <p>③津和野町、邑南町を視察したが、コンサルタントを活用せず行政職員が知恵と汗を出しながら、地域活性化のために働いているのを強く感じた。優秀な雲南職員がいる中で、人材育成のためにもアドバイザー的コンサルタントに限定すべきではないか。そのことが達成感や意欲をつくると考えるが。</p> <p>④市議会議員においても若い議員が少ない。老若男女がバランスよく存在することが必要であり、若い候補者が意欲を持って挑戦する環境が整っていないのではないか。</p> <p>(2)行政業務の民間活用について</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
			3. 速水市長に問う	<p>①指定管理制度は課題があるものの、定着化をしてきた。また、学校給食も定着化しつつある。いずれも市の業務を代行する形である。目的は違うが、市と民間が競合する事業で互いの情報交換によりさらに事業が円滑になるものもある。たとえば定住対策や空き家住宅などは典型的なものである。こうした市の事業を互いにウイン・ウインの関係が築ける新たな視点を市として持つべきではないか。</p> <p>(3) 市民アンケートと固定的予算確保について</p> <p>①市民アンケートは住民の要望がどこにあるか、判断する大切な情報である。その中で、生活と直結する道路整備の要望が極めて高い。緊縮財政は市民も理解しているが、市民ニーズの高いものについては、一律減額ではなく毎年定額を確保する予算構成をしていくべきではないか。</p> <p>(4) 議会報告会と政策提言について</p> <p>①議会改革の一環として、雲南市議会は定例会後に報告を兼ねて、市民の方々と意見交換をおこなっている。現在は議会全体で取りまとめた政策提言は行っていないが、個々の議員が一般質問や委員会において政策提言が行われている。しかし、政策に反映されているのか不明な点が多い。政策提言をおこなったものについては、検討経過や結論を議会に報告すべきと考えるが。</p> <p>(1) 2期8年間思い続けた行政課題と自らの評価、そして次期課題について</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
4	14	村尾晴子 (一問一答)	1. 教育問題について	<p>(1)いじめについて</p> <p>①学校でのいじめについて。市全体の現状はどうか。</p> <p>②どの段階でいじめと認識されているのか。</p> <p>③「いじめ対策委員会」は常設されているのか。</p> <p>④教育委員はどのような活動をされているのか。</p> <p>⑤教育委員でいじめについて話し合いはあったのか。</p> <p>⑥それが、現場にどのように活かされたのか。</p> <p>⑦市のいじめ改善・解決例を伺う。</p> <p>⑧今後いじめの問題解決にどう取り組むのか。</p> <p>(2)幼稚園・小学校の統合についての今後の方針は。</p> <p>(3)木次町民プールの利用状況はどうか。</p> <p>①今後も施設継続で問題はないのか。</p>	
5	12	山崎正幸 (一問一答)	1. 農業の振興について	<p>(1)本市の農業の現状と課題そして今後の振興策について所見は。</p> <p>①米の消費低迷、米価の下落、農業従事者の高齢化や担い手不足等により厳しい状況と認識しているが、現状はどうか。</p> <p>②国・県の様々な補助事業等を積極的に活用し、事業推進を展開しているが課題は。</p> <p>③農業所得の減少や農業従事者の高齢化及び担い手不足等により個人で農業に携わる農家が減少し、耕作放棄地が増加することが予想されるが、今後の振興策は。</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
				<p>(2)集落営農ネットワーク協議会の設立について</p> <p>①協議会が設立されたが何を期待するのか。</p> <p>②行政やJA雲南の具体的な支援策は。</p> <p>(3)耕蓄連携の取り組み状況について</p> <p>①安全・安心な稲わらを活用するWCS事業に対する考えについて伺う。</p> <p>(4)雲南市の農業に対するビジョンについて</p> <p>①農地面積規模の大小に関わらず、農業従事者は額に汗し懸命に農作業に取り組んでおられますが、条件的に各農家での農業は限界を迎えようとしている。今後、集落営農及び担い手に依存する農業に脱皮すべき時期と思うが考えは。</p> <p>②現状の農地は、圃場整備が終了し20～30年経過し暗渠排水が不十分、また農業機械の大型化に伴い進入路が狭く、そして法面の除草にエネルギーを要するのが現状である。国の農業政策に基づく事業が大半で、市独自の施策が展開できないのが現実であるが、今後は農地の再集積等を実施し、生産コストの低減を図り希望もてる農業振興を図るべきと思うが考えは。</p> <p>(5)農地・水保全管理支払交付金の取組みについて</p> <p>①平成24年度は、島根県や雲南市が予算を確保しているにもかかわらず、国の予算がそれに伴わないために、地元組織が要望する交付金を2割程度下回っている状況と聞いている。来年度以降も</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
			2. 畜産の振興について	<p>このような状況も予想されるが、雲南市は今後も国の予算にかかわらず、地元要望に沿った予算を確保されるか。</p> <p>①国の暫定基準値を超えた堆肥の処理状況は。</p> <p>②いかりスーパーへ奥出雲和牛が年間500頭納入され、ローカルブランドが徐々に認知されつつあるが、今年の納入の動向は。</p> <p>③今定例会の施政方針でJA雲南肥育センターの再編について「新たな経営体」への出資や、多額の運営経費負担等で断念。雲南農業振興協議会において検討を行っていると言われたが、今後の肥育事業の振興策と今後のスケジュールは。</p>	
			3. 普通交付税の一本算定について	<p>(1) 普通交付税の一本化算定が行財政運営に及ぼす影響について</p> <p>①行財政改革に努め事業の選択・集中が必要と考えるが、具体的な影響は。</p> <p>②市民生活に密着した総合センターや地域自主組織に対する今後の考え方は。</p> <p>③行政や議会並びに市民が一体になり、制度の見直しを訴えるべきと思うが考え方は。</p>	
			4. 除雪について	<p>①平成23年度の除雪対応における反省と今後の体制作りは。</p> <p>②普通建設事業費の圧縮や公共事業の縮減により、除雪体制に協力をされている協力業者等の弱体化が懸念されるが、除雪体制について伺う。</p> <p>③除雪車の修理・チェーンの破損等に費やす維持管理費の一部を支援しているが、上乗せを図り体制を確保すべきと思うが考えは。</p> <p>④オペレーターの確保対策は。</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
6	4	西村 雄一郎 (一問一答)	<p>1. 三刀屋川・三谷川・新田川の氾濫防止対策について</p> <p>2. 三刀屋中学校の猛暑対策について</p>	<p>(1) 三刀屋川・三谷川の増水による避難勧告等について</p> <p>①最近10年の避難勧告等の状況はどうか。 (例)平成14年〇〇世帯(〇〇地域)～避難勧告</p> <p>(2) 新田川の増水状況はどうか。</p> <p>(3) 大門町の対策はどうか。</p> <p>①堤防の嵩上げについて</p> <p>②住宅前の溝を切削・深掘による排水はどうか。</p> <p>(4) 三谷川の対策はどうか。</p> <p>①排水ポンプの設置について。</p> <p>②三谷川に新たな放水路を設け、より下流の三刀屋川へ分流させる方法はどうか。</p> <p>(5) 市民の熱い願いに対しての市長の決意を問う。</p> <p>①今年の三刀屋中学校での最高温度は何度であったか。</p> <p>②その対策は。</p> <p>③検討事項はないか。そして、その結論は。</p> <p>④エアコンの設置について。</p> <p>⑤中学生の教育環境として、教室温度はどうあるべきか。教育委員長としてどう考えるか。</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
			3. 街路灯の維持のための補助について	(1)街路灯維持のための補助について。 ①三刀屋地区は、今年度 500 円の負担増。街路灯も防犯灯の意義があり、補助をすべきと思うがどうか。	
			4. 原子力安全協定について	①原子力安全協定締結の申し入れを、中国電力にしたが、その反応はどうだったか。 ②松江市は、本申し入れの当事者でないが、どんな態度であるか。 ③県はどのような態度か。締結促進と思うがどうか。 ④なぜ中国電力は「安全協定」締結の協議に応じないのか。 ⑤市長は「安全協定」を「紳士協定」と言うが、その意味合いはなにか。	
7	5	土江 良治 (一問一答)	1. 潜水橋の(下熊谷橋)のチリよけの復旧について	(1)昭和 35 年 3 月架橋の長さ 200 メートル幅 2 メートルの潜水橋に橋流失防止のチリよけがある。木製のチリよけは腐食が進み、用をなさなくなりつつある。 以前は市道認定していたため河川管理者との協議が整わないと復旧が難しいと言われていたが、園路としたため復旧が可能と聞いた。防災上、景観上いつ復旧するのか。	
			2. ブランド化製品の果たした役割と検証について	(1)雲南市誕生以来、市全体がブランド化と称し施策を進めて来られたが、この 8 年間各製品のブランド化や市産品全体のイメージアップにどれだけつながったか。 (2)これら全国への情報発信とブランド化を狙った約 8 年間に投じた関係予算は。	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
			3. 「限界集落」転落 防止の対応策につ いて	(1) 雲南市の人口は4万人を切ろうとしている。23年先の2035年には3万人と推計されている。雲南市を減ぼしかねない深刻な問題である。 ①雲南市に限界集落はあるのか。あるとすればその対処しようとしている施策は。 ②地元提案型施策の展開はどうか。	
			4. 人口減少化にお ける水道水需要の 減対策と配水管の 老朽化対応につ いて	(1) 水道事業、人口減少で需要が減り維持が困難の可能性もある。水道管の現行法定耐用年数は40年である。その費用検出は可能か。可能でないとすれば水道料値上げ対応できるのか。事業収入が減少すれば値上げでも対応できなくなるのでは。 (2) 「いまそこにある危機」にどのように対応しようとしているのか。	
			5. 道の駅「たたらば 壺番地」の竣工式に ついて	(1) 「もののけ姫」の舞台たたらば。宮崎駿氏に竣工式に来て頂き花を添えて頂く努力は出来ないか。	
			6. 市長在任約8年 を振り返って	(1) 行政の首長たるもの1度は自分の思い描く村や町をつくりたいと思うだろう。様々な事情でその思いを実現できた首長は少ない。そこで伺う。 ①市長在任約8年のまちづくりに関する全体的な総括について就任当初からの思いとその達成度は。未達成あるいは頓挫、中断した事業とその理由、原因の検証は。	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
				②次期市政に引き継ぐべき事業はどのようなものか。また住民ニーズとこれを実現するための立案、実行するロマンは何か。そして行政の哲学があるとすればそれは何か。	
8	17	光 谷 由 紀 子 (一問一答)	1. 4年間の市政 運営について	<p>(1)市民が物心ともに豊かに、また、満足と言えるまちづくり、市政運営が出来たと言えるかと判断されているのか。</p> <p>(2)「子育てするなら雲南市」のキャッチフレーズに相応しい取り組みが出来たのか。他自治体との比較でどうか。</p> <p>(3)木次幼稚園、木次保育所の幼保連携型認定こども園の取組みについて</p> <p>①「子ども・子育て会議」の立ち上げを今年度予定し、就学前の教育・保育の一体化に向けて方針を示すと3月議会で答弁があったが、どうなっているのか。</p> <p>②待機児童対策か。一体的教育の推進か。</p> <p>③一体的教育では、加茂幼稚園で実施されている。成果を伺う。</p> <p>④保護者説明会が、7月27日、8月28日の2日行われ、不安な声、意見が出されているにもかかわらず、施政方針で来年度4月実施と言われたが、どう説明し対応するのか。</p> <p>⑤あまりにも性急すぎる。県への申請は延期すべきだがどうか。</p> <p>(4)新庁舎建設について</p> <p>①市民の多くが建設を受入れていない中で取り組むのか。</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
			2. これまでの懸案 となった事項につ いて	<p>(5)総合センターの縮小について</p> <p>①市民から依然として不安の声が多く出ているが、市民の安全安心は保たれるのか。</p> <p>(1)医療と保健の融合による健康づくり拠点整備について</p> <p>①平成 28 年度建設と延期されたが、市民からは何故取り止めないのかとの声が出されているが、どう受け取めているのか。</p> <p>②現在ある施設の活用状況と課題解決は。</p> <p>(2)蒸気機関車、火薬庫の移転についてどう対応するのか。</p>	
			3. 原発再稼働につ いて	<p>(1)市民の思いは、再稼働ノー。廃炉にすべきとの意見だ。どう受け止め、対応するのか。</p>	
			4. 消費税率アップ についての対応は	<p>(1)市民生活、市内経済への影響をどう考えるのか。</p> <p>(2)市財政への影響は。</p>	
			5. 環太平洋戦略的 経済連携協定(TPP) について	<p>(1)昨年 12 月議会で絶対反対と答弁されたが、どう対応されてきているのか。</p> <p>(2)JA、医師会、生協等幅広い連携で対処すべき時ではないか。</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
9	10	細 田 実 (一問一答)	1. 教育について 2. 認定保育園について	<p>(1)いじめ、学級崩壊など問題となっている。雲南市の実態と、それに対する取り組みはどのようにされているか。</p> <p>(2)教育委員会制度の在り方が問題になっているがどのように考えるか。教育委員会の活動、議論はどのように行われ、教育に反映されているのか。</p> <p>(1)木次幼稚園、保育所を「木次こども園」(認定子ども園幼保連携)とする考えであるが、その意義と準備状況は。</p> <p>(2)今年6月の施政方針で示された方針であるが、拙速な取り組みとなっていまいか。十分な事前の準備が必要と考えるが、保護者、住民、職員の理解は得られているのか。</p>	
10	15	周 藤 強 (一問一答)	1. 市政運営について	<p>(1)市長は、合併任意協議会会長、合併協議会会長、市長2期の間、十数年にわたり当地域(雲南市)のトップとして務められてきたが、この間の所見は。</p> <p>①新市の一体感の醸成は大きな目標であるが、到達度はいかほどと考えているか。</p> <p>②市民の新市に対する期待・想いは多種多様である。市政運営の手法のひとつとして「徹底した情報公開」を唱えられてきたが、その評価は。</p> <p>③執行部と議会は「車の両輪のごとく…」とよく言われるが、私は執行長・職員・議員・市民の4者の歯車がうまく噛み合っこそ初めて前へ進むことが出来ると思う。執行長として、今この3者に対して理解を求めなければならない最重要課題は何か。</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
			2. 尾原ダム対策事業について	<p>(1) 残土処理場のホースセラピー構想について</p> <p>① この構想は、ダム完成後の地域振興策のメインメニューであるが、経過と具体的な計画を示されたい。</p> <p>② 施設運営に市、市教育委員会はどのように関わっていくのか。</p> <p>(2) ダム関連施設による交流人口拡大について</p> <p>① 交流人口の拡大は大きな課題である。その対策は。</p> <p>② 「尾原ダム」の道路標識が国道 54 号～国道 314 号に見当たらない。どのように考えているか。</p> <p>③ 国道 314 号の「健康の森」入り口にある電光掲示板が故障して機能しない状態となって久くなる。復旧はいつになるか。</p>	
1 1	1 6	堀 江 治 之 (一問一答)	1. 再生エネルギー政策について	<p>(1) 小水力発電について</p> <p>① 小水力発電所の先進地視察をされたと聞くが、その結果はどうであったか。</p> <p>② 今年度島根県で予算化された小水力発電可能地調査に雲南市での調査はされたのか。また、適地はあったか。</p> <p>③ 市として小水力発電事業に取り組む考えがあるのか。</p> <p>(2) 田井小水力発電所について</p> <p>① 吉田町の田井小水力発電事業の概要と現況は。</p> <p>② 施設の老朽化が進んでいると聞くが修繕計画はあるか。</p> <p>③ 毎年収益を計上されているが、基金積立の考え方は。また、企業会計とする考えはないか。</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
			2. 消費税と企業会計制度の見直しについて	(1) 公営企業に対する消費税と企業会計制度の見直しについて ① 水道・病院事業等では企業会計制度等の見直しが予定されており、その対応方針と、更に改正消費税法の対応方針は。 (2) 公共料金と消費税について ① 公共料金（保育料、給食費、各種使用料等）に対する改正消費税法の対応方針は。	
			3. 公共施設の修繕計画について	(1) 公共施設の修繕計画書について ① 公共施設に対する修繕計画書はあるのか。あるとすれば、どのような施設の修繕計画書があるのか。 (2) 体育館・文化会館の修繕について ① 各旧町にある体育館・文化会館の修繕計画はどの様になっているのか。修繕又は改築計画について伺う。 (3) 橋梁の修繕について ① 橋梁の修繕（長寿命化計画）について、その後の策定状況は。 ② 木次町下熊谷地内の潜水橋（願い橋）の塵よけ修繕を実施する考えはないのか。	
12	7	福島 光浩 (一問一答)	1. 雲南市経営ビジョンについて	(1) 地域自主組織を中心とした市民が主役のまちづくり ① 地域自主組織を育成・強化していくため、関係者と直接対話方式で意見交換が行われている。その中でみえてきた、これまでの成果と今後の課題は。	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
				<p>②新しい公共に踏み込んだ案が示されているが、求めてきた市民と行政の協働のまちづくりの『協働』は実現できているのか。わかりやすい例示をもって、改めて今後のビジョン・推進体制について説明を求める。</p> <p>③29の交流センター施設整備計画案が示された。財政的な負担はもちろん、今後の市経営において重大な計画である。これまで指摘してきた公の施設の新設・統廃合を含めた最適化計画・方針が全く示されないなかでの計画策定だが、担当部局はどこで、他の計画との整合性をどの様に図り位置づけられるのか。公の施設の見直し方針策定の進捗状況に合わせて問う。</p> <p>④市民の声を把握する手法として地域要望という制度が確立されている。市民自治を確立していく上で、この制度を成熟させることが市政の課題だと考える。制度の課題をどの様にとらえているか問う。</p> <p>⑤地域力の維持・強化を目指し地域おこし協力隊が配属されている。これまでの実績と評価、今後の制度活用方針は。</p> <p>(2) まちづくり施策と市役所のこれから</p> <p>①生涯現役、健康長寿のまちづくりを目指す中、健康推進としてスポーツ・体育活動の充実を図るための方針・施策の位置づけが見え難い。スポーツ基本法の施行をうけ、保健福祉施策との連携を深めながら市独自のスポーツ振興計画の策定を求めるが見解</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
				<p>は。</p> <p>②新規職員採用が制限されてきたことにより、市役所経営体制に影響がでてくるものと予想される。地理的条件や団塊世代の大量退職期であること、また移住定住推進施策との関係などを考え、戦略的な行政経営方針・職員採用策を打ち出すことが求められていると考えるが、検討されているのか。</p> <p>③2期8年間新生雲南市をけん引し、3期目を目指される市長には、明確な10年～30年先の雲南市の姿を示したうえで、次の4年間で何をどうしていくのか具体的に示すことが求められる。大きな市政課題に一定の方向性が見えてきたが、手つかずの問題を先送りにせず、強力なリーダーシップを発揮して未来への責任を果たさなければならないが、考えを問う。</p>	
13	2	周藤 正志 (一問一答)	1. 市民の生活を守り向上させる取り組みについて	<p>(1)水道料金の値上げについて</p> <p>①「水道事業に関する審議会」から答申が10月頃提出される予定であるが、消費増税を控え県下でも高い水道料金を引き上げるのか。</p> <p>(2)適確かつ迅速な災害情報で「安心安全なまちづくり」を</p> <p>①災害に関する誰にもわかる地図情報（雨量や災害箇所、通行止などを図示したもの）を雲南夢ネットで提供すべきではないか。</p> <p>(3)障がい者の施設利用促進について</p> <p>①障がい者（個人）が市内公共施設を利用する際、減免している所はわずか4箇所である。減免の拡大、統一を図り社会参加しやすい環境整備をすべきではないか。</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
			2.「活力と賑わいの あるまちづくり」 をどう進めるの か	<p>(4)高齢者の外出支援について</p> <p>①4月から75歳以上の高齢者に対し市民バス優待券が2年間実施されることになった。外出を「健康づくり」に役立て、また市民バスを有効利用するためにも年齢引き下げや割引拡大を図るべきではないか。</p> <p>(5)女性の「家事」軽減策を</p> <p>①仕事、子育てをしながら「家事」をほとんど切り盛りしている女性が多い。男女共同参画、超高齢化社会の観点から「女性の日」を設け、家事の分担を啓発する取り組みをしてはどうか。</p> <p>(6)子どもにとって最良の幼保一体化（木次こども園）を</p> <p>①木次、三刀屋において来年の待機児童は施設改修や預かり保育で解消できないのか。</p> <p>②そもそも木次幼稚園と木次保育所は離れており、一体化には無理があるのではないか。</p> <p>③対症的に進めるのではなく、マスタープランを策定し、きちんとした理念、方針のもと子どもにとってより良い内容で実施すべきだ。</p> <p>(1)総合的な中小企業振興策で「活力と賑わい」を</p> <p>①中小企業が地域で担っている役割を再認識し、地域活性化・振興の柱に据え、地域づくりと一体となった戦略が必要である。中長期の将来的かつ総合的な中小企業振興策を策定し実施すべきではないのか。</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
			3. 地域の特性を生かしたまちづくりについて	<p>(1)6 町それぞれの地域特性を生かしたまちづくりをどう進めるのか。</p> <p>①地域(6 町)のバランスを考慮した地域計画にあるような地域の特性を生かしたまちづくりも必要である。各町それぞれ何を重点に置いて取り組むのか。</p> <p>ア：大東 イ：加茂 ウ：木次・三刀屋の連担地 エ：木次・三刀屋の農村部 オ：吉田 カ：掛合</p> <p>②現庁舎(本庁舎、分庁舎)の後利用、木次体育館の老朽化などにどう対処していくのか。</p>	